

# 上手な暮らし塾

## 自治会

### 地域を元気に！あなたの町の自治会

### 伊良林平自治会

明るく住みよいまちづくりのためにさまざまな取り組みをしている自治会。

今回は、美しい町を保つための「子どもクリーンキャンペーン」に取り組んでいる、伊良林平自治会にお邪魔し、木森俊也会長にお話を伺いました。

—どのような取り組みですか？  
自治会の区域に住んでいる子どもたちを中心に3年前から行っています。

以前、この地域では毎年正月の頃に、期日を守らずに出された大量のごみが問題になっていました。

そこで、子どもたちがごみ出しの呼びかけや地域清掃活動を行えば、それぞれの家庭のマナー向上につながると思いい、活動を始めました。

—反響はありましたか？

正月の頃のごみ出しのマナーが格段によくなり、きちんとごみ出しの時期が守られるようになりました。他にはどのようなことをされましたか？



清掃活動を頑張っています

—たか？

環境美化に関するポスターの作製です。

子どもたちが毎年自由テーマを考えており、観光地としての美化問題や犬・ネコの問題を取り上げる子どももいます。



思いが込められたポスター

—苦労している点はありますか？

参加する子どもたちを集めることです。多くのかたに参加してもらえよう保護者のかたへの説明に努めています。

伊良林平自治会では、他にも子どもたちによる夜間の見回りや、敬老会への訪問などの行事を行っているそうです。

このように、自治会は地域のためにさまざまな取り組みを行っています。あなたも、地域の一員として自治会活動に参加してみませんか。

#### ■問い合わせ

自治振興課 ☎829・1134

## 消費者

### 子どものゲームで高額請求！ オンラインゲームでのトラブル

小学5年生の息子をもつAさんは、ある日クレジットカード会社から、来月の請求が20万円を超えるとの連絡を受けました。驚いて息子に確認すると、スマートフォンでのオンラインゲームで1回300円の有料のくじ(ガチャ)を何度も引いていたことがわかりました。

Aさんは、



息子がゲームを始める際、登録に500円が必要だと知らず、最初だけなら」と、自分のクレジットカード番号を入力し、決済していました。ところが、その後はカード番号や暗証番号を入力しなくても簡単に決済できるシステムになっていたのです。

息子は「ゲームを有利に進めたくて、何度もガチャを引いた」と話しており、現実にお金がかかることを理解していませんでした。

今回の事例では、幸い「未成年者契約の取り消し」ができました。しかし、年齢や状況により適用されない

いケースもあります。

子どものオンラインゲームの利用では、次の点に注意しましょう。

◆親子でルールを決めましょう。

子どもが遊ぶゲームのしくみや決済方法を理解し、遊び方について親子でルールを決めておきましょう。

特に、決済のシステムをよく確認し、安易にクレジットカード番号を教えたり、入力したりしないようにしましょう。チャージした金額以上は使えないプリペイドカードの利用がよいかもしれません。

◆クレジットカードについて子どもに説明しましょう。

クレジットカードを使うことはお金を使うことと同じだということを子どもにしっかりと説明しましょう。

困った時は、消費者センターへご相談ください。

市メールマガジン「消費生活」では、市内・県内で発生した消費者トラブルなどをお知らせしています。

#### ■問い合わせ

消費者センター ☎829・1234



登録はこちらから